

● 総括編 ～平成 22 年度を振り返って～ ●

今年は、例年以上に大雪に見舞われた冬でした。そして 3 月に入り、暖かな陽気が続き、季節もようやく春の息吹を感じさせています。今号の『乙貞』は、総括編と題して、今年度の発掘調査での主な成果や、埋文センターで行ったさまざまなイベントをまとめて紹介したいと思います。

発掘調査の成果

今年度実施した発掘調査は、本調査となったものだけで計 37 件、調査面積 4,912 m² にのぼります。これは、昨年度の本調査件数 28 件、調査面積約 3,728 m² と比較すると、1,000 m² 以上の増加となりました。今年は、調査件数も増加したことから、良好な木製品や、埴輪などの貴重な遺物が多数出土し、また中世の屋敷地跡など、当時の暮らしの在り方を具体的に見ることができる良好な遺構なども発見されています。以下では、その主な調査成果を時代を追ってみていくことにしましょう。

※遺跡名の後ろにある番号は、5 p の「平成 22 年度 発掘調査一覧表」と一致しています。

(1) 弥生時代

^{やまだまち}**山田町遺跡** (4) では、弥生時代中期後葉の大溝 3 条に、その前段階の^{たてあなたてもの}堅穴建物跡が見つかっています。大溝は、周辺の調査成果を含めると計 5 条が見つかり、これらは「環濠」である可能性が指摘されています。^{はりま}**播磨田東遺跡** (29) では、弥生時代中期後葉から後期の溝から、木製の「梯子」が発見されました。梯子は主に高床倉庫などに取り付けて使用されたと考えられており、調査地近辺には集落が存在し、そこには梯子を伴う施設があったと想定されます。



梯子 (播磨田東遺跡)

(2) 古墳時代

^{ふるたか}**古高遺跡** (20) では、以前「琴」が出土した古墳時代前期の大溝の延長部分を調査しました。今年度の調査では、多数の木製品が出土し、中には紡織具と思われる製品も出土しました。^{あかめ}**赤目遺跡** (5) では、古墳時代後期の堅穴建物跡が見つかりました。守山駅周辺では赤目遺跡、^{よしみなみ}吉身北遺跡などで多くの堅穴建物跡が見つかりましたが、これまで考えられていた当時の集落域がさらに西に広がることを確認されました。^{ふけみなみ}**浮気南遺跡** (26) の調査では、古墳の周濠と思われる溝が確認されました。



復元した埴輪 (浮気南遺跡)

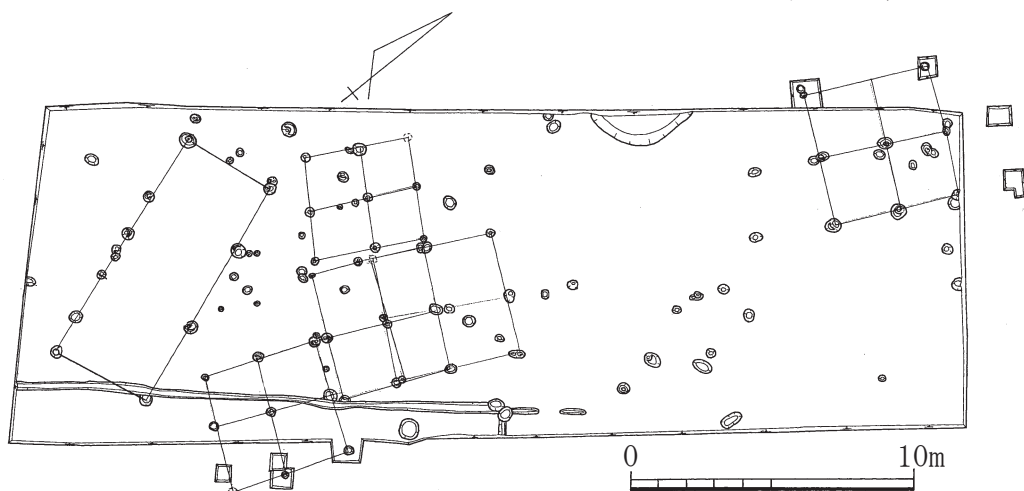
古墳の形は、ぜんぼうこうえんふん前方後円墳もしくはほたてがい帆立貝形古墳であると想定されます。周濠からは円筒埴輪や朝顔形埴輪などの埴輪片が大量に出土し、これらは5世紀末葉～6世紀前葉のものと考えられます。これまでも当該地周辺の調査では、大量の埴輪が出土していることから、この周辺一帯にはその時期の古墳群が存在していた可能性が高いと考えられます。**播磨田東遺跡** (29) では、5世紀後葉から6世紀前葉の溝から、完形の壺や、木製の横槌が非常に良好な状態で出土しました。**立入荒牧遺跡** (35) では、古墳時代の溝やピットが検出されています。隣接地点では、同時期の竪穴建物跡などが見つかったことから集落が存在していたことがわかります。

(3) 古 代

古代の遺構は主に掘立柱建物が多数発見されました。**益須寺関連遺跡** (28) では奈良時代のもの、**播磨田東遺跡** (29)・**焰魔堂遺跡** (32) では、平安時代の建物跡がそれぞれ見つかっています。播磨田東遺跡では、遺物包含層から平安時代のものと思われる多数の軒丸瓦や平瓦が出土しており、周辺に寺院跡もしくは官衙関連の施設があったことがうかがわれます。



軒丸瓦（播磨田東遺跡）



焰魔堂遺跡 遺跡平面図

(4) 中 世

播磨田城遺跡 (11) では、室町時代を中心とする屋敷地跡が発見されました。屋敷地の周囲は幅3～4mの溝で口の字状に囲まれており、溝で囲まれた屋敷地は隣接地点の調査成果を含めると10ブロック以上になることが判明しました。調査地周辺にはかつて「播磨田城」があったと想定されており、当該地周辺に展開する屋敷地は中世城館に関連する可能性があるのです。



屋敷地を囲む溝（播磨田城遺跡）

埋文センターでのイベント

今年度も埋文センターでは、春・秋の特別展や歴史入門講座をはじめとして、多くのイベントを実施してきました。その際には、市内のみならず、市外、または県外からの来館者もあり、守山市の文化財が各地の方々に認知されているのを実感しています。

(1) 春・秋の特別展

今年度の特別展は、春季・秋季ともに、埋文センター開館のきっかけとなった「服部遺跡」を中心とする展示を行いました。春季展には355名、秋季展には434名と、それぞれ短い会期ながらも多くの方々に来館していただきました。秋季展の際には、遺跡から出土した“古代の琴”の復元試作を展示し、かつての音楽はどのような音で奏でられていたかを体感できるようにしました。また、『小菊盆栽展』を同時開催し、多くの小菊ファンが鑑賞に来館されました。



秋の特別展の様子

(2) 歴史入門講座

今年度の入門講座は、守山市の文化財調査の幕開けとなった「服部遺跡」を30年以上前に調査担当された、大橋信弥氏のご講演から始まり、全6回で約224名の延べ参加者がありました。そして今年は少し趣向を変えて、埋蔵文化財の専門家だけでなく、他の分野の方々にも講演に来ていただきました。文化財を“写真撮影”という視点からみてこられた寿福滋氏や、遺跡を“植生”という立場から検討された佐々木尚子氏など、広い分野から守山の遺跡を語っていただきました。



第1回講座の様子（大橋氏）

(3) さまざまなイベント

埋文センターでは、その他にもさまざまな催し物を行ってきました。特に、親子考古学教室や特別展にともなう体験学習など、実際に体感していただくイベントに特に力を入れてきました。来年度も、同様に参加者のみなさまに楽しんでもいただけるような企画を考えていきたいと思っております。



穂摘み体験をする小学生たち

下之郷史跡公園オープン

平成 22 年 11 月 23 日（火）には、下之郷町地先で「下之郷史跡公園」がオープンしました。オープニングセレモニーには、多くの来賓が参加し、華々しくテープカットが行われました。展示施設内には、国史跡である下之郷遺跡から出土した、貴重な遺物の数々を展示しており、3 月末までの時点で 1600 名以上の方々に来館していただいております。



保存施設内の展示の様子

● 平成 23 年度 春季特別展の案内 ●

埋文センターでは、今年も春の特別展を催します。今春の特別展は、「大民具展—野洲川流域の人々の暮らし—」と題して、“民具”を中心とした展示をいたします。民具とは、生活や生産の必要性から作りだされ、実際に使用された生活用具のことをいいます。これらは生活様式の変化により、現在では多くが見られなくなっていますが、地域の歴史を知る上で貴重な資料です。今回は市で保管している民具を展示し、それらを発掘調査で見つかった考古資料との対比を通して、かつての野洲川下流域に暮らした人々の生活を振り返ってみたいと思います。



復元された水車
(埋文センター敷地内)

1. 開催テーマ：『大民具展—野洲川流域の人々の暮らし—』

2. 開催期間：平成 23 年 4 月 23 日（土）～平成 23 年 5 月 8 日（日） 期間中無休

3. 開館時間：午前 9 時～午後 4 時

4. 主な展示品：【考古資料】横槌^{よこづち}・編台目盛板^{あみだいめもりいた}（阿比留遺跡）、鋤^{もくすい}・鍬^{たげた}（服部遺跡）、木鍾^{からすき}・田下駄^{からすき}（下長遺跡）、犁^{からすき}（川原田遺跡）など。

【民具】鍬^{まぐわ}、鋤^{とうみ}、田下駄^{みずぐるま}、犁^{たわら}、馬鍬^{さけとつくり}、唐箕^{あんか}、水車、俵あみ機、糸車、タツベ、羽釜、茶壺、酒德利、行火など、農具・漁具・生活用具など 約 80 点。

5. 関連行事：「展示解説と民具体験」

日時 平成 23 年 5 月 1 日 午前 10 時 30 分と午後 2 時からの計 2 回

場所 埋蔵文化財センター

内容 水車による揚水や唐箕^{ようすい}による選別

5. その他：特別展開催準備のため、4 月 15 日（金）～ 22 日（金）までと、展示資料など整理のため、5 月 9 日（月）～ 5 月 13 日（金）までの期間を休館いたします。

● 平成 22 年度 発掘調査一覧表 ●

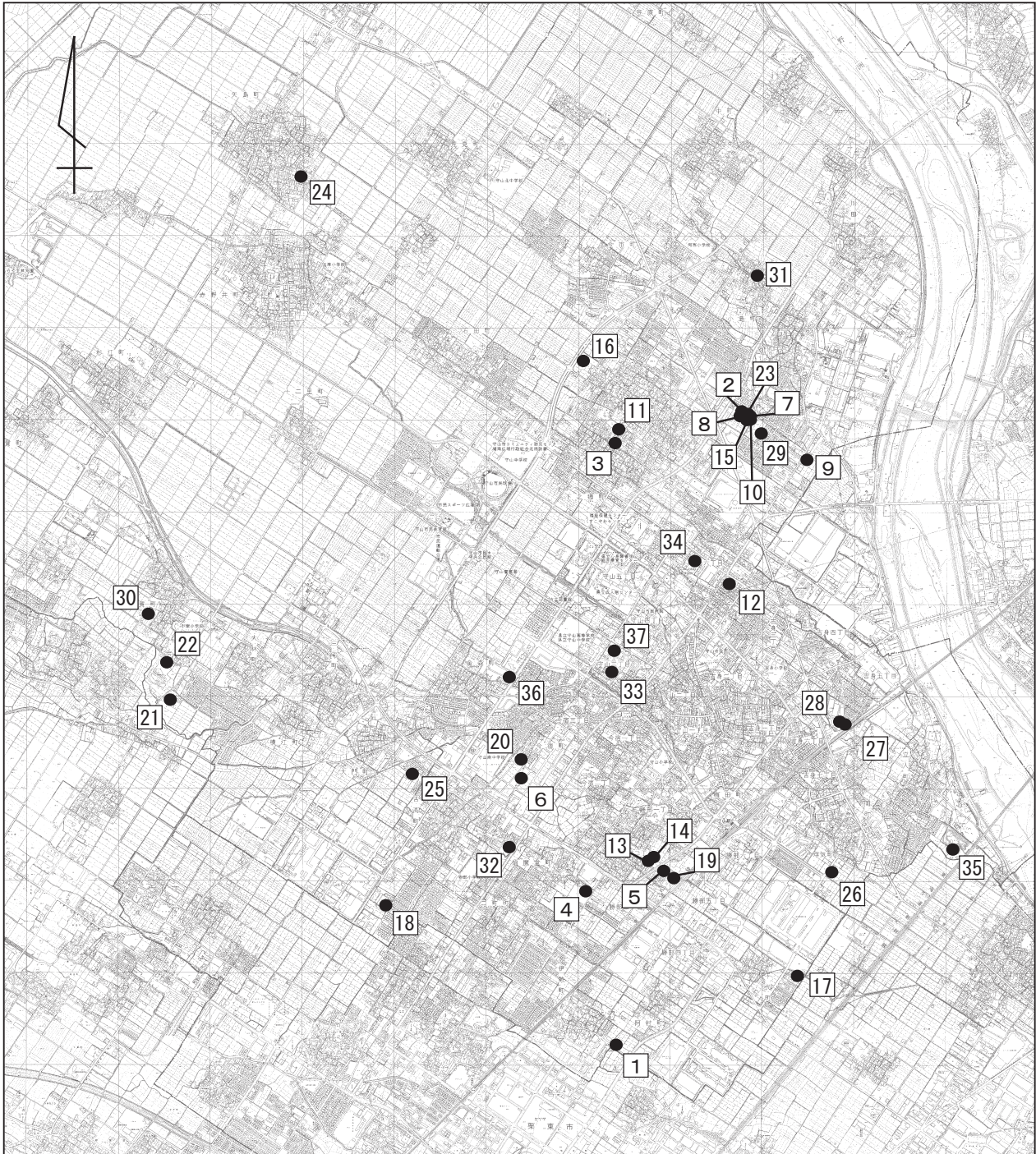
番号	遺跡名	調査回数	調査地	調査面積／開発面積 (㎡)	調査期間	調査原因	担当
1	伊勢遺跡	110 次	阿村町字下番田154-1	20 / 223.79	4/5	個人住宅	伴野
2	播磨田東遺跡	26 次	播磨田町字大塚385-9	40 / 124.21	4/20	個人住宅	伴野
3	播磨田城遺跡	3 次	播磨田町字宮前908	10 / 57.14	4/30	個人住宅	小島
4	山田町遺跡	4 次	勝部三丁目字下中水1169-1,1170-1他	700 / 937	5/10～6/16	こども園建築	平井
5	赤目遺跡	13 次	勝部二丁目字南十三685-1他	160 / 2165.81	5/17～6/4	宅地造成	木下
6	古高遺跡	24 次	今宿四丁目字八反田850-2	15 / 180.02	5/20	個人住宅	伴野
7	播磨田東遺跡	27 次	播磨田町字トウノヘ291-35	20 / 69.34	5/20	個人住宅	小島
8	播磨田東遺跡	28 次	播磨田町字トウノヘ291-27	15 / 68.73	6/7	個人住宅	小島
9	播磨田東遺跡	29 次	播磨田町字二ノ坪18-1,19-2	180 / 1386.54	6/14～6/25	共同住宅	伴野
10	播磨田東遺跡	30 次	播磨田町字トウノヘ291-21	20 / 67.90	6/17	個人住宅	小島
11	播磨田城遺跡	4 次	播磨田町字宮前927他	515 / 2298	6/24～8/10	宅地造成	木下
12	二ノ畦・横枕遺跡	53 次	守山六丁目字南百ヶ町45-13	30 / 55.8	7/5～7/6	分譲住宅	小島
13	赤目遺跡	14 次	勝部二丁目字675-7	15 / 100.81	7/9	個人住宅	伴野
14	赤目遺跡	15 次	勝部二丁目657-5	15 / 110.95	7/21	個人住宅	伴野
15	播磨田東遺跡	31 次	播磨田町字トウノヘ291-28	20 / 64.59	7/29～7/30	個人住宅	小島
16	播磨田西遺跡	6 次	播磨田町字竹花1336他	360 / 4132	9/6～9/14	宅地造成	伴野
17	千代東浦遺跡	1 次	千代町東浦55-2、56-1、56-2他	350 / 2435.58	9/14～9/30	宅地造成	小島・木下
18	塚之越遺跡	26 次	古高町字正楽242-3,4,5,6 他	70 / 464.78	10/1～10/7	宅地造成	木下
19	赤目遺跡	16 次	勝部二丁目字南十三712-7	20 / 196.75	10/5	個人住宅	伴野
20	古高遺跡	25 次	今宿四丁目字八反田695	210 / 843.55	10/6～10/19	共同住宅	平井
21	欲賀南遺跡	13 次	欲賀町1923	16 / 196.16	10/19	個人住宅	小島
22	欲賀南遺跡	14 次	欲賀町字大蔵1973	30 / 305.85	10/20	個人住宅	伴野
23	播磨田東遺跡	32 次	播磨田町字トウノヘ291-17	20 / 70.80	10/27	個人住宅	小島
24	寺中遺跡	18 次	矢島町字東出953-1、954-1	70 / 154.50	11/1～11/2	個人住宅	小島
25	古高寺田遺跡	1 次	古高町字寺田606	66 / 2339.91	11/8～11/12	宅地造成	木下
26	浮気南遺跡	5 次	浮気町字塚越104-1	30 / 67.75	11/8～11/9	個人住宅	伴野
27	益須寺関連遺跡	36 次	吉身五丁目字島田116-10	20 / 71.75	11/24～11/25	個人住宅	小島
28	益須寺関連遺跡	37 次	吉身五丁目字島田116-11	60 / 105.99	11/24～11/26	分譲住宅	木下
29	播磨田東遺跡	33 次	播磨田町字堂前253-1	350 / 1510.59	11/29～12/28	共同住宅	木下
30	欲賀遺跡	4 次	欲賀町字里内2123	30 / 65.31	12/2	個人住宅	小島
31	小島城遺跡		小島町字杉島1541,1542	10 / 115	12/8	個人住宅	小島
32	焰魔堂遺跡	24 次	焰魔堂町字円前223-1	330 / 1239.49	H23.1/11～1/21	集合住宅	伴野
33	金森東遺跡	50 次	守山三丁目字大將軍854,855	10 / 64.59	1/13	個人住宅	小島
34	二ノ畦・横枕遺跡	54 次	守山六丁目字下横枕553-7,554-3	25 / 88.76	2/1	個人住宅	小島
35	立入荒牧遺跡	3 次	立入町字大塚282-2他	1000 / 9735.54	2/24～4/6	宅地造成	民間
36	金森東遺跡	51 次	金森町字竹ノ花896	40 / 202	3/2	個人住宅	小島
37	金森東遺跡	52 次	守山三丁目840-1	20 / 74.93	3/10	個人住宅	小島

本調査件数 37 件／発掘調査実施面積 約 4,912 ㎡

(昨年度 本調査件数 28 件／発掘調査実施面積 3,728 ㎡)

その他、立会い調査 9 件、試掘調査 58 件を実施しました。

● 平成 22 年度 発掘調査位置図 ●



今年度も機関紙『乙貞』をご愛読いただき、ありがとうございました。
 今年は、紙面を電子化し、ホームページに掲載することで、より多くの方々に閲覧していただけるような新しい試みを行いました。
 そのことによって、遺跡で作成した図面や、発掘調査の風景などをふんだんに盛り込めるようになり、わたしたちもこれまで以上に、“見やすさ”と“楽しさ”を意識して編集するよう努力してきました。来年度は、今年以上を目指して工夫を凝らしていきたいと思っています。



機関紙『乙貞』は、守山市のホームページ (<http://www.city.moriyama.lg.jp>) から閲覧できます。